

事務局だより

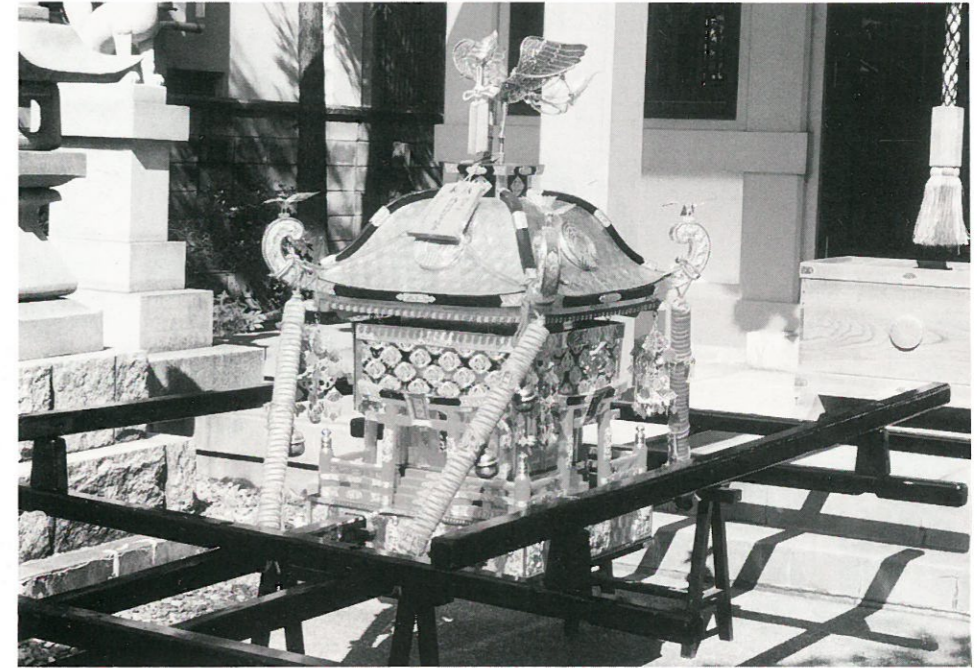
- 6月5日 理事会
 ①総務委員会より、慶弔規定の見直しを提案
 ②財務金融委員会より、6月16日実行予定の運転資金転貸について報告
 ③労務委員会より、5月9日開催した合同企業説明会の結果報告
 ④厚生委員会より、野球大会結果報告と新規事業として民舞教室開講を提案
 ⑤事務局より、(財)金沢法人会問屋センター支部長小川三郎氏が退任され、後任に若林智雄氏が就任された旨報告
- 6月6日 新規学校卒業生対象求人説明会
 6月16日 財務金融委員会
 ①6月16日実行予定の運転資金転貸について協議
 6月27日 情報物流委員会
 ①共同物流システム事業(第1ステップ=配送システム「集荷配送サービス」)の推進方法打合せについて
- 7月3日 理事会
 ①企画事業委員会より、不足する共同駐車場の手当方法について報告
 ②厚生委員会より、健康診断、成人病予防検査、日帰り人間ドック実施と、ソフトボール大会、第1回スキーツアーについて報告
 ③労務委員会より、職安主催産業事情説明会と短時間労働者雇用管理改善等事業について報告
- 7月10日 情報物流委員会
 ①集荷配送サービスの推進方法について
 7月11日 情報物流委員会 正副委員長会
 ①物流事情実態調査の日程について
 7月14日 柏崎商工会議所来局
 7月24日 短時間労働者雇用管理改善等事業推進委員会
 ①今年度の運営について
 7月25日~28日 情報物流委員会 物流事情実態調査
 7月31日 第13共同駐車場閉鎖
- 8月3日 需要予測システム(棚割システム)の展示・説明
 8月7日 理事会
 ①厚生委員会より、行事結果報告
 ②情報物流委員会より、棚割システム展示説明会開催と、組合員各社の実状をみる倉庫ツアーの企画報告
 ③事務局より、問屋神社奉賛会会長に宗廣理事長就任方を提案
- 8月7日~11日 成人病予防検査
 8月8日 会館運営委員会
 ①収支報告について
- ②修繕費について
 8月17・18日 日帰り人間ドック
 8月22日 情報物流委員会 組合員倉庫見学会
 8月25日 協松江卸センター来局
 8月29日 第1回労務管理セミナー
 「パートタイム労働法について」
 8月29日~9月1日 健康診断
 8月30日 財務金融委員会
 ①9月18日実行予定の運転資金転貸について協議
- 9月4日 理事会
 ①財務金融委員会より、9月18日実行予定の運転資金転貸について報告
 ②総務委員会より、借上駐車場の契約内容について報告
 ③会館運営委員会より、緊急修繕と会館稼働率の現状及び今後の対策について報告
 ④厚生委員会より、行事結果と予定報告
 ⑤情報物流委員会より、倉庫ツアー結果報告
- 9月18日 情報物流委員会
 ①在庫管理、発注点管理について
 9月19日 広報委員会
 ①次号について
 9月22・23日 近代化研究会視察研修
 9月25日 労務委員会
 ①労務管理講習会について
 9月27日 第2回労務管理セミナー
 「パートタイマーの就業規則について」
- 10月3日 理事会
 ①近代化研究会より、他府県商業施設視察の概況報告
 ②厚生委員会より、行事結果と予定について報告
 ③建設委員会より、不燃物有料回収について報告
- 10月3日 情報物流委員会 正副委員長会
 ①物流改革セミナーについて
 10月4日 協津卸商業センター来局
 10月9日 厚生委員会
 ①第8回ゴルフ大会について
 10月16日 厚生委員会
 ①第14回商社対抗ボウリング大会について
 ②第8回ゴルフ大会について
 ③第1回スキーツアーについて
- 10月16日 企画・事業委員会 正副委員長会
 ①経営者研修会の講師選定について
 10月20日 岐阜流通センター協同組合連合会来局
 10月25日 不燃物有料回収
 10月30日 第3回労務管理セミナー
 「パートタイマーに関する労働保険、社会保険と税金について」

問屋センターニュース

1995. 11

No.63

協同組合 金沢問屋センター 金沢問屋町2丁目61番地 ☎37-8585 ●発行者/宗廣満夫



問屋神社のお神輿

スポーツと健康

(協)金沢問屋センター
総務委員長 道上 明

この号が発行される頃には、そろそろ今年の十大ニュースが話題になっていることと思います。

亥年は波乱の年とよく言われておりますが、政治のことはさておき、社会面では年明け早々の阪神大震災に始まり、3月20日の地下鉄サリン事件など、一連のオウム関連の忌まわしい報道が連日マスコミを賑わせております。又経済の方も、2月からの凄まじいばかりの円高で、平成大不況といわれる今回の不況も、一向に先に明るさの見えない状態が続いておりますし、護送船団方式といわれる日本の金融システムも、相次ぐ金融不安で、金融機関の不倒神話も崩壊寸前の状態に直面しているのではないのでしょうか。

戦後50年、この節目の年が暗い話題ばかりで、何ともやりきれない気持ちになります。さて難しいことは、専門の方にお任せして、今回は私達中高年齢の健康について想い浮かぶままに述べてみたいと思います。

10月10日体育の日の新聞に、「人間の運動能力の限界に挑戦するスポーツマンの姿は美しい感動的だが、記録や勝敗にこだわるばかりがスポーツではあるまい。気楽にスポーツをする楽しみをライフスタイルに取り入れる動きが時代の流れである。その一つは高齢化社会を迎えての健康志向の高まりであり、熟年層スポーツの花盛りにその思いがこもる。一つは家族と共に楽しむファミリースポーツである。振り返ってみると、現代の暮らしはほとんど筋力エネルギーを必要としなくなって、現代生活にしのびよる運動不足症候群の赤信号だ。スポーツ大衆化の流れは、この深刻な症候群に気付いた人間の防衛本能であり、運動は睡眠と並ぶ健康の不可欠要素である」とは誠に耳が痛い記事である。

私も50歳を過ぎる頃までは、病気とは全く縁のないすこぶる健康だとばかり思っておりましたが、54歳の時の健康診断で、医師から入院治療が必要であるとの指摘を受け愕然とした覚えがあります。以後運動不足と食事に少々気をつけるようにしておりますが、仲々改善されてはおりません。

私達の回りをみますと、昔に比べて皆さん年齢よりも若くみえます。特に女性の方は「花の五十代、とも言われるように非常に若々しくみえます。これも健康に留意されスポーツに親しむ機会が多くなっているからではないのでしょうか。19世紀半ばまでは、暮らしのエネルギーは人間と家畜の筋力に頼っていたといわれます。我々男性も、明日からといわず今日から、もっともっと筋力を鍛える様に心掛けたいものです。

私も今年はシニアの仲間入りを致しましたが、女性の方に負けない様に、時間の許す限り筋力エネルギーを使うスポーツに親しみ「健康には自信があります」と言える様な花の60代にしたいものです。

第21回 商社対抗ソフトボール大会

第21回商社対抗ソフトボール大会は9月15日(金)、23日(土)の2日間に17チームが参加し、鞍月中央公園ソフトボール場で行われた。

決勝戦では大宗(株)が小川(株)を5対0で下し、2年ぶり2回目の優勝を果たした。

- 優勝 大宗(株)
- 準優勝 小川(株)
- 第三位 (株)アイネックス
- // (株)ヤギコーポレーション



沖平 佐代子 選手

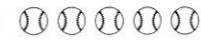
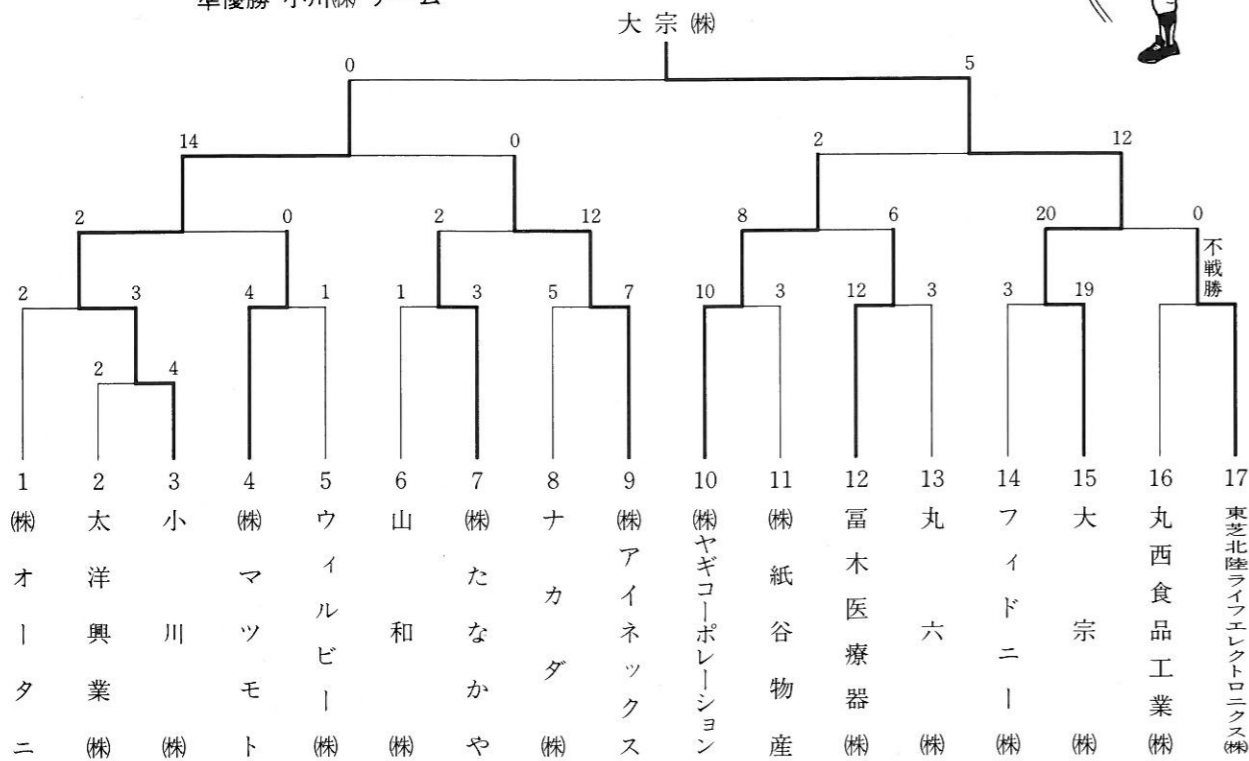


優勝 大宗(株) チーム



準優勝 小川(株) チーム

- 最高殊勲選手賞 沖平 佐代子 大宗(株)
- 敢闘賞 宮野 泰治 小川(株)
- 打撃賞 宇野 敏彦 大宗(株)



第28回 商社対抗野球大会



5月10日(木)から4チームが参加して行ってきた第28回商社対抗野球大会は、7月4日(火)の決勝戦で富木医療器(株)が(株)アイネックスを破り、2年ぶり2回目の優勝を遂げた。

- 優勝 富木医療器(株) 2年ぶり2回目
- 準優勝 (株)アイネックス
- 第三位 小川(株)

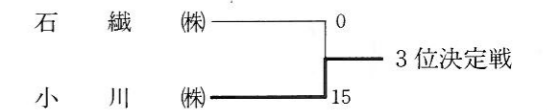
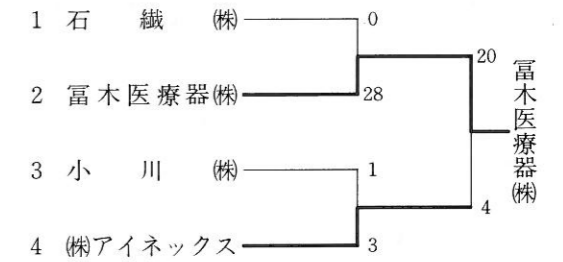
- 最優秀選手賞 上 裕一 富木医療器(株)
- 敢闘賞 松本 光也 (株)アイネックス
- 打撃賞 西島 康行 富木医療器(株)

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
アイネックス	4	0	0	0	0	0	0	4
富木医療器	10	4	0	0	1	5	×	20

※バッテリー アイネックス 伊藤一市野、宮田 富木医療器 泉、吉川一吉川、泉



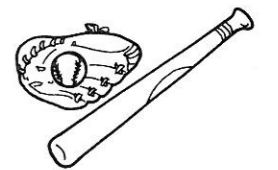
準優勝 (株)アイネックス チーム



優勝 富木医療器(株)チーム



上 裕一 選手



第8回 ゴルフ大会

11月12日(日)、片山津ゴルフ倶楽部山代山中ゴルフ場において、第8回ゴルフ大会が開催された。

			G	H	N
優勝	岡田 和男	(株)ヤギコーポレーション	85	20	65
準優勝	服部 誠治	ハットリ産業(株)	89	21	68
第3位	富木 誠一	富木医療器(株)	94	25	69
第4位	篠原伸次郎	山 和 (株)	81	10	71
第5位	川崎 謙介	川 崎 (株)	105	32.4	72.6
第7位	紙谷 佳伸	(株)紙谷物産	109	36	73
第10位	伊藤 喜吉	西本産業(株)	96	21.6	74.4
第15位	松山 省三	(株)アイネックス	91	13	78

第20位	山田 貴代	北陸ペイント(株)	113	32	81
第25位	伊藤 淳蔵	(株)アイネックス	99	10	89

- ニアピン賞 篠原伸次郎 山 和 (株) 6番
- 川崎 晃 川 崎 (株) 14番
- ドラコン賞 伊藤 淳蔵 (株)アイネックス 2番
- 伊藤 喜吉 西本産業(株) 18番
- 大波賞 松村 克雄 尚和印刷(株)
- 小波賞 松山 省三 (株)アイネックス

近代化研究会 先進商業施設視察研修

近代化研究会 ビジョン委員長 多田 利明

9月22、23日の両日にわたり、今年3月にオープンしたショッピングセンター「マイカル桑名」と「パワーシティ四日市」、そして、アウトレットモールの「鶴見はなぼーとブロッサム」、ホームセンターとスーパーマーケットを組み合わせた「PLANT-2」を視察してきました。

初めは「マイカル桑名」です。このSCは「時間消費型業態を複合化した街づくり」をめざした総面積93,400㎡、物販面積約6,000㎡のSCです。モールは3棟あり、それぞれが3階の連絡路で結ばれています。1番街は、サティ(SATY)、ビブレ(VIVRE)とアंक(ANQ)83店の専門店街により構成された物販主体の商業棟。2番街は、ホームセンターとボウリング場。3番街は、飲食ゾーン、ゲームセンター、映画館により構成されています。

建物に近づいていくと、大きな立体駐車場が見え、全体の大きさに驚かされました。1番街は、商品も店舗もバラエティに揃っていて、百貨店を大きくしたような感じで特別すごいという雰囲気ではありませんでした。ただ、全体に高級感があり、3階まで上がるという噴水などゆっくり休めるスペースを広くとってあり、これからの施設には広い空間が必要ではないかと思われました。3番街は、通路の所に熱帯魚のはいった水槽がありさわやかな気分で食事が出来ます。

「パワーシティ四日市」は、東亜紡織泊工場の跡地の10万㎡の敷地にジャスコを中核とする「メガマート」、「ビッグバーン」、「マックスバリュ」に「トイザラス」を代表とする大型専門店など28の店舗、施設を複合集積したパワーセンターです。特にスーパーマーケット(SSC)である「マックスバリュ」は、3,195㎡の店舗面積を持ち、食品ならびにHBC(ヘルス&ビューティケア)などを揃え、日常生活に必要な商品の充実に加え、日常生活におけるお客さまの大幅なコストダウンを実現する店といわれるアメリカのコンビネーションストアをモデルにした店舗です。いろいろな商品が豊富に、安く、見やすく陳列されていました。

「トイザラス」は、商品が天井まで積み上げられており、すごい迫力でした。遊び着コーナーも有り、肌着からアウターまで揃えてありました。子供がふだん遊ぶものは、おもちゃだけではないんですね。本でも遊ぶんですよね。

その他、各々の店舗も商品の品揃えが豊富でした。

翌日は、大阪の「鶴見はなぼーとブロッサム」の見学でした。ここは「花博」の駐車場の跡地で、地下1階から地上3階の一部までは花卉の卸売市場で、3階から5階まではアウトレットモール、広場、飲食街、スノーピーのテーマハウスなどがありました。吹き抜けの広場は開放感があり、子供連れには過ごしやすい施設です。アウトドアで遊ぶ商品が沢山あり、掘出物も格安で手に入れる事も出来ます。地下鉄の駅も近くに有り、集客力の上がる場所にあります。

帰りに福井の丸岡に寄り、「PLANT-2」を見学してきました。6,600㎡の大きな店舗に買い廻り品の品種を多くして、毎日の生活に必要な品を安く提供するのが目的とのことですが、食品の品揃えが多くなかったように思われます。

現在の流通革命の中心は低価格であり、流通業は流通構造の無駄を省こうとしています。その中で卸売業は、小売業もしくは生産者にとって商品の企画開発、仕入れ、受注、物流、情報などの、あらゆる経営に必要なものをトータルで提供してくれる企業になれるのか、あるいは、他社に絶対負けたくないためのひとつの機能に特化できるのかが求められています。単なる商品や情報をそのまま流すような機能ではなく、求められる流通機能をどこよりも高いレベルで提供できるかで存在が問われます。

「マイカル桑名」、「パワーシティ四日市」は流通業です。百貨店、商店街、郊外店、専門店も流通業です。そして、卸売業も流通業です。消費者も売場も商品も変わっているのです。当然、流通が変わるのです。流通業の使命は、価格で売るのではなくて価値を売ることです。そして、消費者が豊かな生活をおくれるようになることです。

最後に、一つ残念なことがありました。それは、せっかく桑名まで行ったのに、予算の関係かおいしい焼き蛤を少ししか食べられなかったことです。

1. マイカル桑名

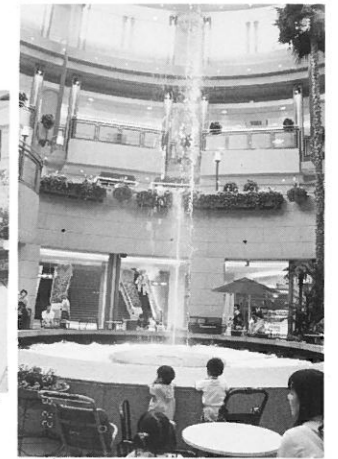
ニチイグループのショッピングセンター



▲マイカル桑名



▲SCまわりは疲れます



▲3階まで届く噴水

2. パワーシティ四日市

3万坪の敷地に28の店舗群で構成されている。1,000坪クラスの核店舗が、ジャスコのスーパーマーケット(SSM)「マックスバリュ」、同じくジャスコのディスカウント業態「ビッグバーン」、イオングループ・ケーヨー・ジャスコのディスカウントストア(DS)「メガマート」、玩具のカテゴリーキラー「トイザラス」の4つ。それに紳士服専門店「アオキ」など専門店8店、飲食店8店、小型ショップ7店が付加されている。



▲パワーシティ四日市



▲あまりの広さに茫然とする 富木代表幹事と多田委員長

4. プラント-2

福井の「みった」が運営するディスカウントストア。近々、津幡と川北に出店予定。



プラント-2▶

3. 鶴見はなぼーとブロッサム見学

国内初のメーカー直営アウトレットモールで、スポーツ用品や衣料雑貨メーカー約40社がアウトレット店を運営。総店舗面積11,029㎡。アシックス、デサント、フェニックスなど総合スポーツ用品メーカーのアウトレット衣料、ナイキジャパンやリーボックなど外資系メーカーのシューズ類が揃っている。



▲鶴見はなぼーとブロッサム



▲家族づれに人気のスノーピー館



▲フリークライミングも出来る!!